

ペガサス基金若手医師助成

「ペガサス基金による若手医師助成」応募開始のお知らせ

日本小児耳鼻咽喉科学会では、故鈴木有子会員のご意思とご寄付に基づき若手医師の学術活動を支援する目的で「ペガサス基金若手医師助成」を開始します。このペガサス基金若手医師助成制度では、小児耳鼻咽喉科学に関する国内外を舞台とした研究発表、論文報告を幅広く助成することを目的とし、「研究助成」と「海外学会派遣助成」を実施します。

◆応募資格

申請時に原則 40 歳以下の本学会正会員であること

ただし、ライフイベント（傷病、妊娠、出産、育児、地域枠研修、その他正当な理由）などの事情に対して柔軟に対応します。

1. 研究助成

➤ 助成対象研究：以下の小児耳鼻咽喉科に関する研究を助成対象とする

- ①一般研究
- ②耳鼻咽喉科・小児科共同研究
- ③多職種連携研究

➤ 助成額・件数

年総額 150 万円

1 件あたり上限 50 万円、①～③のいずれか 3 件を目安とする

➤ 応募方法

- 1) 研究計画申請書（ペガサス基金若手医師助成申請書）
- 2) 所属長の推薦（書式任意）

上記 1)、2) を学会事務局宛てにメール添付文書としてお送りください。

送信先：日本小児耳鼻咽喉科学会事務局（ped-ori@nacos.com）

[リンク：ペガサス基金若手医師助成申請書](#)

- 応募〆切：毎年3月末日
- 採択結果：総会および学会ホームページにて結果を発表します
- その他（採択の条件など）
 - 各施設の倫理委員会において承認を得た研究である必要があります
 - 同一施設・研究グループからの採択は1件のみです
 - 同一のテーマ（内容）で他の公的・私的研究助成金を受けている研究は対象外です
 - 研究成果を採択後3年以内に本学会総会で公演し、成果（の一部）を英文誌（International Journal of Pediatric Otolaryngology: IJPORL などの小児耳鼻咽喉科関連の英文誌）もしくは、本学会誌（原著・総説を問わないが、英文誌に投稿中のものは総説とする）に投稿していただきます
 - 総会での講演や本学会誌等への投稿を正当な理由（ライフイベント等）なく怠った場合、助成金を速やかに返還していただきます

2. 海外学会派遣（口演）助成

- 助成対象となる国際学会：以下の学会における小児耳鼻咽喉科に関する口演発表を対象とする
 - ① ESPO (The European Society of Pediatric Otorhinolaryngology)
 - ② ASPO (American Society of Pediatric Otolaryngology)
 - ③ APOG (Asian Paediatric Otolaryngology Group)
 - ④ その他小児耳鼻咽喉科関連の国際学会
- 助成額・件数

年総額 60 万円

1 件あたり 10 万円

春、秋それぞれ 3 件程度、合計 6 件を目安とする
- 応募方法
 - 1) 提出抄録を本学会宛てに送信する（抄録集への掲載確認後助成を決定する）
 - 2) 所属長の推薦（書式任意）

送信先：日本小児耳鼻咽喉科学会事務局（ped-ori@nacoss.com）
- 応募期間：随時受付、審査は春秋の2回行う
- 採択結果：総会および学会ホームページにて結果を発表します
- その他（採択の条件など）
 - 同一施設・研究グループからの採択は年間1件のみです

- 渡航や参加に係る費用に関して学会主催者側負担がある場合は対象外です
- 成果（の一部）を英文誌（International Journal of Pediatric Otolaryngology: IJPORL などの小児耳鼻咽喉科関連の英文誌）もしくは、本学会誌（原著・総説を問わないが、英文誌に投稿中のものは総説とする）に投稿していただきます
- 当該学会への参加や本学会誌等への投稿を正当な理由（ライフイベント等）なく怠った場合、助成金を速やかに返還していただきます

以上